

生涯教育研修会報告書

学発番号 第11-066号

日時：平成24年1月31日（火）19:00～20:30

場所：メルパルク京都 研修室

主題：微生物学的検査のあゆみ ～後輩達へのメッセージ～

講師：田中 美智男 先生

講師所属：京都大学医学部附属病院

報告者：林 彰彦

所属：京都市立病院

分類：20点

全体参加人数：39人

京臨技のみ所属会員参加人数：

以下、講演内容など

微生物学的検査の過去からの変遷を振り返ると共に、今後必要となる知識や技術についての展望について講演して頂いた。ご自身の臨床微生物領域での実績から、ビブリオ臨床分離株のエンテロトキシン産生能の研究、MRSA院内感染事例の感染経路の決定と感染対策の研究、ヘリコバクターの型別の研究を、学会活動から、感染制御認定臨床微生物検査技師制度の創設、指定カリキュラムの作成、関連学会との連携を、現在の研究テーマとして、胸水・腹水の培養方法の違いによる検出菌の差異について解説頂いた。

後輩へのメッセージとして、勉強のやり方、検査室でやるべきこと、学会などの对外活動のあり方を熱く語られ、最後にはなむけのことばとして、「若い時は実証して確信を持ち、年をとったら人の意見を聞く。いい仕事は一人ではできない、和を以て貴と為す。しかし、和して同ぜず」と結ばれた。

（報告者 林彰彦）